



茅葺屋根の家・小国町・1990年代後半（高橋佳也氏撮影）

12

2009
月

茅葺屋根の材料は草原のススキ

草原のススキは茅葺き屋根の材料としても使われていました。ススキが大きく生育する場所を茅場として、集落の人が共同で維持管理してきました。現在、茅葺きの材料としての利用は減りましたが、バイオマスエネルギーをはじめ新たな野草利用に向けた取り組みが進められています。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 天皇誕生日	24	25	26
27	28	29	30	31		



グリーンワーカー事業（阿蘇草原景観保全事業）

環境省では、毎年12月から1月にかけて、地元牧野組合の方々と協力してミルクロードややまなみハイウェイ等の幹線道路沿いに草小積みを設置しています。昔ながらの風物詩が心をなごませてくれます。





阿蘇神社で牛舞を披露・旧一の宮町・1998年（高橋佳也氏撮影）

宮地小学校の児童による牛舞・1981年頃（高橋佳也氏撮影）

1 2010
月

蘇った民俗芸能「阿蘇の牛舞」

「阿蘇の牛舞」は豊作祈願の舞として伝えられている民俗芸能です。後継者不足で絶えていたものが、1981年に阿蘇の子供たちによって復活し、継承されています。気が荒い突き牛の登場、なだめすかして仕事をさせる様子は大変コミカルです。

日	月	火	水	木	金	土
					1 元旦	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 / 31	25	26	27	28	29	30



草原新聞の発行

環境省では、地元の子どもと保護者の方たちに阿蘇の草原について興味をもってもらうため、草原新聞を発行しています。あわせて、草原を題材にしたぬり絵や絵画のコンテストも行っています。

